

MÉMOIRES 2021

天皇賞(秋)

第164回天皇賞(秋)(GI)優勝馬 エフフォーリア



力と力の激突。三強対決を制したのは若き勇者

3世代の名馬が真っ向から激突。3歳馬の勝利は19年ぶりの快挙となった。

スプリント、マイルに続き、中距離のGIを勝って「3階級制覇」を目指す5歳牝馬グランアレグリア。史上8頭目の三冠制覇を無敗で成し遂げた4歳馬コントレイル。そして3歳の皐月賞馬エフフォーリア。いずれもこれが秋初戦となった「三強」が、期待通りの熱い戦いを繰り広げた。

最初に抜け出したのはグランアレグリアだった。豊かなスピードを活かして2番手でレースを進めると、残り400m付近で早くも先頭に立つ。しかしそのときすでに外からは、年下の牡馬2頭が迫っていた。

道中は好位の6番手を進んでいたエフフォーリアと、それを見るように直後につけていたコントレイルが鋭く馬群を抜け出してくる。残り200m過ぎにエフフォーリアがグランアレグリアを交わす。遅れてコントレイルもグランアレグリアを捉えるが、最年少のエフフォーリアが更にひと伸びし、最後はコントレイルとグランアレグリアの2着争いを1馬身後方に従えてゴール。4着以下は、さらに1馬身3/4離れていた。

横山武史騎手が「変にインにこだわらないで、馬の力を信じて、多少外を回ってもいいという思いで乗りました」と振り返ったように、まさに正攻法で古馬2頭を撃破した3歳馬エフフォーリア。さらに横山武史騎手は「ダービーのこともあったので、初めて嬉し泣きました」と、わずかな差で唯一の敗戦を喫した日本ダービーの悔しさを晴らせたことを喜んだ。

3歳馬が天皇賞(秋)を制するのは、エフフォーリアの祖父(父の父)であるシンボリクリスエスが2002年に勝利して以来、19年ぶり4頭目の快挙となった。

また横山武史騎手の父・横山典弘騎手は2009年にカンパニーで、祖父・横山富雄元騎手は1969年にメジロタイヨウでこのレースを勝利しており、史上初の親子3代にわたる天皇賞(秋)制覇を達成。人も馬も、血の繋がりが紡ぐ物語を感じさせてくれる結果となった。



▲4コーナー。エフフォーリア(帽色・赤・左)は好位でタイミングをうかがう。

▶デビューから6戦目でこの古馬GI勝利は史上最少キャリアタイ記録(6頭目)。



第164回天皇賞(秋)(GI)

10/31 東京競馬場 2000m(芝・左)曇・良 16頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/差	人気	通過順位
1	エフフォーリア	牝	3	56	横山 武史	鹿戸 雄一	1:57.9	③	⑥⑥⑥
2	コントレイル	牝	4	58	福永 祐一	矢作 芳人	1	①	⑨⑧⑧
3	グランアレグリア	牝	5	56	C.ルメール	藤沢 和雄	クビ	②	②②②
4	サンレイポケット	牡	6	58	鮫島 克駿	高橋 義忠	1 3/4	⑩	⑩⑥⑥
5	ヒシイグアス	牡	5	58	松山 弘平	堀 宣行	1 3/4	⑦	⑦⑧⑧
6	ボタジエ	牡	4	58	川田 将雅	友道 康夫	クビ	⑤	④③③
7	ベルシアンナイト	牡	7	58	大野 拓弥	池江 泰寿	アタマ	⑬	⑬⑬⑬
8	ラストドラフト	牡	5	58	三浦 皇成	戸田 博文	1 1/2	⑭	⑦⑩⑪
9	ユーキャンスマイル	牡	6	58	藤岡 佑介	友道 康夫	クビ	⑫	⑬⑭⑭
10	ムイトオブリガード	牡	7	58	柴田 善臣	角田 晃一	3/4	⑯	⑬⑬⑬
11	ワールドプレミア	牡	5	58	岩田 康誠	友道 康夫	アタマ	⑯	⑭⑬⑬
12	カレンブーケドール	牝	5	56	戸崎 圭太	国枝 栄	1/2	④	④③③
13	モズベッコ	牡	5	58	池添 謙一	森田 直行	1/2	⑨	⑪⑩⑧
14	カイザーミノル	牡	5	58	横山 典弘	北出 成人	ハナ	⑪	①①①
15	トーセンスーリヤ	牡	6	58	横山 和生	小野 次郎	1/2	⑧	②③③
16	カテナ	牡	7	58	田辺 裕信	中竹 和也	2	⑮	⑮⑮⑮

単勝 ⑤340円 複勝 ⑤120円 ①110円 ②110円 ③110円 枠連(1-3) 400円
馬連 ①-⑤390円 馬単 ⑤-①850円 ワイド ①-⑤170円 ⑤-⑨200円 ①-⑨170円
3連複 ①-⑤-⑨350円 3連単 ⑤-①-⑨2,040円

ハロンタイム 12.8-11.5-11.9-12.0-12.3-12.0-11.8-11.1-11.1-11.4
通過タイム 600m③36.2-800m④48.2-1000m⑤1:00.5-1200m⑥1:12.5-1400m⑦1:24.3-1600m⑧1:35.4-1800m⑨1:46.5

優勝馬 **エフフォーリア**
2018.3.10生 父エピファネイア 母ケイティーズハート 母の父ハーツクライ
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)キャロットファーム